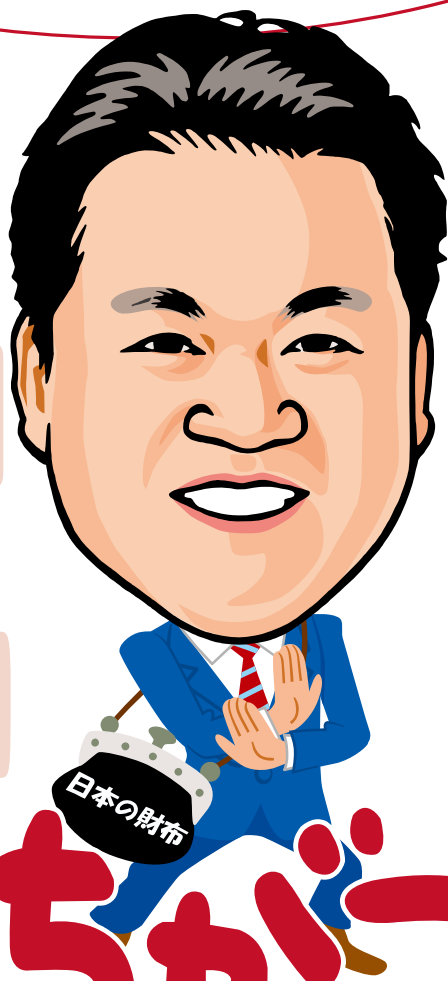


# おだち源幸



みんなが将来に  
夢や希望を持てる  
社会を実現するため  
私たちは全力で戦います！

お互いに助けあい  
相手を思いやり  
平和で笑顔があふれる  
日本をつくる。



## おだちがつくる

今月の  
主張

### 新年のごあいさつ



三猿では止めれない！  
安倍政権の暴走。

新年明けましておめでとうございます。  
平素より温かく力強いご支援を賜わり、心より感謝申し上げます。  
昨年は統一選をはじめ住民投票やW選挙に多大なるお力添えを頂き、本当に有難うございました。  
さて、私事ですが安倍政権の問題点と今後の進むべき道に対する私の考えをまとめた「アベノミクスの正体」という本を2月初旬に上梓する予定です。是非、ご笑覧頂ければ幸いです。  
また安倍政権の暴走を止め、労働法制の改悪を阻止するためにも、新たな旗の下に野党を結集し、期待される勢力を新たに作らなければなりません。  
私、おだちは「ほっとかれへん!大阪。」を合言葉に、平和で安全な皆さまの生活を守ること、またそのさらなる向上を石にかじりついてでも実現して参ります。  
何卒本年も倍旧のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。  
末筆ながら、皆さまにとって2016年が、実りの多い1年になることをお祈り申し上げます。

2016年1月1日 参議院議員 おだち源幸

### 最新刊

2月初旬  
発売!

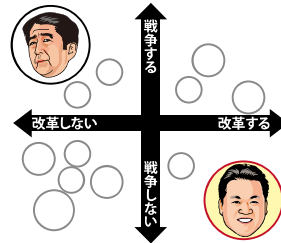


- ▶ 安保法案も成長戦略もアメリカの言いなり!
- ▶ 円安の意味は国民から輸出企業への富の移転
- ▶ 株高演出で日銀の抱えた危険な爆弾
- ▶ 安保法案で国民と自衛官のリスクが増大
- ▶ アメリカの国防費削減分を日本が負担するカラクリ
- ▶ 100年安心? 公的年金制度の底が抜けた
- ▶ 経済成長時代につくられた制度はもう機能しない
- ▶ 大人は我慢、子どもに夢を
- ▶ 成熟時代にふさわしいビジョンを提言

## おだちの政策

### 改革はするが、戦争は絶対しない。

- 軍事偏重の「積極的軍事主義」ではなく、「真の平和主義」に立脚した「外交・安全保障政策」を実現する。
- 生活の質を重視しつつ「成熟社会」に即した、「成長のための改革」を実行する。
- 悪い物価上昇を抑え、「家計が使えるお金」を増やす。
- 「立憲主義」を守り、憲法違反の安全保障関連法制を廃止する。



### 子ども・若者の未来を優先する。

- 学校教育のみならず「職業教育」や「社会経験」の予算を充実させ、「世界で通用する人材」を育成する。
- 公正な競争は促進するが、「普通に頑張れば普通に幸せな暮らしが出来る社会」を目指す。
- 将来世代への借金のおしつけを止め、議員定数の削減や税金のムダづかいを廃し、「若者視点」で「財政再建」と「社会保障改革」を行なう。



### OSAKAをアジアへの玄関口に!

- 「観光立国・大阪」の旗をあげ、訪日外国人を現在の3倍にし、「国際ビジネスの拠点」にする。
- 建物の容積率を緩和し、「緑豊かできれいな水都・大阪」を復活させ、「高齢者」が住みやすく、「子育て」がしやすいまちにする。
- モノづくり企業、とりわけ「中・小規模企業を手厚く支援」し、「メイド・イン・ジャパン」を再び世界へ発信する。



### おだちの生い立ち



おだちは外資系監査法人で日々鍛錬を積みながら、日本経済を担っている中小企業の力になりたい、納得し納税していただけるような税の専門家でありたい、また、ベンチャー企業がジャパニーズドリームを実現するための株式公開、資金調達に携りたいと考えるようになりました。

そしてそれを自ら実現すべく20代で尾立村形会計事務所を起業し独立しました。産業医科大非常勤講師も兼ねながら連日寝る間もなく働き詰めだったそうです。

その中で、おだちは税制そのものが時の政権に左右され、ブラックボックスであることに疑問を持ちました。同時にこの想いはおだち自身だけでなく、納税者も同じなのだということに気づきます。

これを正していかなければならないという強い想いが、国政を目指すきっかけとなっていきます。

つづく...

### 事務所スタッフの ((生声))



東京  
スタッフ

明けましておめでとうございます。

旧年中は大変お世話になり、有難うございました。

どんなに立派なことを言っても、当選して政策を実現できなければ意味がありません。

選挙を夏に控え、本年は昨年にもまして皆さまにお世話になると存じますが、おだちを先頭に一丸となって取り組みますので、なにとぞご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

秘書  
A.Kさん

大阪  
スタッフ

皆さま、新年明けましておめでとうございます。

年も変わりいよいよ2016年です。今年は参議院議員選挙の年です。

おだちも我々スタッフも今期の6年間、そしてこれまでの12年間の集大成の年です。

冷静かつ、なりふり構わず準備を進めます。皆さまへのお願いも従来とは一味違ったものになると思います。その点ご理解頂き、なにとぞ最大限のご支援を賜りますようお願い申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

秘書  
H.Kさん